

ishoken gallery

Hiroshi Sakai

酒井博司

vol.
12

2022年1月29日(土)

— 3月6日(日)

Open 9:00-17:00 入場無料 会期中無休
多治見市陶磁器意匠研究所

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77

Tel.0572-22-4731

Fax.0572-25-0983



ishoken

www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/

1975年式アルファロメオ白のジュリアクーペとガンメタのアルファ75、そして真っ赤なフェラーリが、酒井博司さんの愛車です。日常で奥様とワインを楽しむ酒井さんは、土岐市で日本伝統工芸展を中心に活躍する志野の陶芸作家なのです。

代々続く陶磁器メーカーの家業を継ぐため名古屋工業大学で無機化学を学び、合理的で明るい青春時代を過ごし、人間国宝の加藤孝造先生の作品に出会って衝撃を受け、突然志野を始めたそうです。しかし、フェラーリとワインの彼の志野はスマートで現代的なのです。

「自分の思いがでたものが自分の作品で、志野とはこういうものだという概念が先にある志野は自分の作品では無い。」と話す彼に、現代陶芸をやるんだと力んでいる私は赤面し学ぶことばかりです。

最近では、155ccの小さなスクーターで出雲大社や能登半島一周などツーリングしているという。時代とともに生き創る姿勢を研究生に見せてください。

多治見市陶磁器意匠研究所 所長 中島 晴美



酒井 博司
Hiroshi Sakai

1960年 岐阜県土岐市に生まれる
1983年 名古屋工業大学 卒業
1985年 多治見市陶磁器意匠研究所 修了
加藤孝造氏に師事
現 在 日本工芸会正会員
日本陶芸美術協会常任幹事

受賞

2002年 国際陶磁器展美濃陶芸部門 銀賞
2010年 一水会陶芸展 佳作賞
現在形の陶芸 萩大賞展 岩国美術館賞
2013年 陶美展 日本陶芸美術協会賞(大賞)
東海伝統工芸展 三重県教育委員会賞
2019年 陶美展 インテリアアークア賞(優秀賞)

パブリックコレクション

外務省国際交流基金、World Ceramic Exposition Foundation(韓国)、美濃焼ミュージアム(多治見)、岐阜県現代陶芸美術館(多治見)、ファエンツァ国立陶芸博物館(イタリア)、茨城県陶芸美術館(茨城)、台北県立鶯歌陶磁博物館(台湾)、利川世界陶磁器センター(韓国)、牛田コレクション(多治見)、岐阜県美術館(岐阜)

vol.
12

[関連催事関係情報]

□ 酒井博司公開特別講義

2022年1月29日(土) 13:30-15:00 聴講無料 定員20名(要申込)
会 場 多治見市陶磁器意匠研究所 講義室
申込先 多治見市陶磁器意匠研究所 人育成・技術支援グループ
Tel.0572-22-4731 Fax.0572-25-0983
Email ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

※研究生の授業である特別講義を一般公開します。参加を希望される方は事前にお申し込み下さい。
開催内容は変更する場合があります。詳細は当所ホームページでご確認ください。

□ 文化財保護センター×陶磁器意匠研究所 連携企画

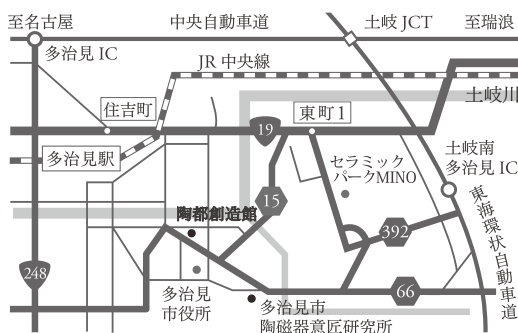
多治見のやぎもの vol.4 高田
会期 2022年1月29日(土) - 3月6日(日) 9:00-17:00 入場無料 会期中無休
会場 多治見市陶磁器意匠研究所

□ 多治見市陶磁器意匠研究所 進級制作展 2022

会期 2022年2月18日(金) - 3月6日(日) 9:00-17:00 入場無料 会期中無休
会場 多治見市陶磁器意匠研究所

■ 多治見市陶磁器意匠研究所 卒業制作展 2022

会期 2022年2月18日(金) - 3月6日(日) 10:00-18:00 入場無料
休廊日 水曜日(祝日を除く)
会 場 多治見市文化工房ギャラリーヴォイス
〒507-0033 多治見市本町5-9-1 陶都創造館3F Tel.0572-23-9901 <https://gallery-voice.jp>



Photographer : Photoworks tanaka (Yoshinori Tanaka)